



# 八松小だより

## 学校教育目標

「心豊かな人間性を養い、自ら学び  
自ら行動する子どもを育てる」  
合言葉「私ってすごい！みんなすごい  
やったぞ！できたぞ！の声がいっぱい！」



2025年（令和7年）12月号



## 人とのつながり

校長 瀧谷 典子

12月の朝、空気はきりりと澄み、胸いっぱい吸い込むと冷たさがすっと通り抜けていきます。校庭の木々は、葉を落とし、細い枝先が空に向かって伸び、どこか寒そうに揺れています。けれど、葉が落ちた分だけ広がった視界から見える空は、秋よりもずっと大きく感じられます。大きな空にいくつかの白い雲がゆっくりと流れていきます。静かな一日の始まりです。

さて、今年、国連やOECDなどの国際機関から、「人とのつながり」や「相手を尊重する心」をもう一度大切にしようという報告が相次ぎました。国連の報告では、AIなど技術がどれほど発展しても、人と人との関係や、相手を思いやって行動する力こそが、これからの社会を支える大切な土台になると示されています。

また、OECDの調査では、世界的に子どもや若い世代の中で“人に頼りづらい”“人とのつながりを感じにくい”と答える人が増えており、社会全体が人間関係の在り方を見つめ直す必要性が語られています。

学校でも、そのことを考えさせられる出来事がありました。登校中、危ない場面を見た大人の方が、子どもに声をかけてくださった際、素直に受け取れず、相手をばかにするような態度が出てしまった子がいました。「自分のことを思って言ってくれた」という温かい気持ちが届いていない場面に、胸が痛む思いがしました。

私たち大人も、感謝や敬意を言葉にする機会が少しずつ減っているのかもしれない。大人が日々の中で、子どもたちにどんな背中を見せているのか——改めて考える必要を感じています。

一方で、人とつながろうとする子どもたちの姿も、日々の学校生活の中にたくさんあります。休み時間になると、校庭では鬼ごっこや長縄跳びに夢中になり、走り回る子どもたちの笑い声や笑顔がたくさん見られます。教室や図書室では、折り紙やおしゃべりなど、室内遊びを楽しみながら友達と穏やかに関わる姿も見られます。授業では、友達の考えに耳を傾け、「なるほど」「たしかに」とつぶやきながら、自分の考えを深めていく姿。友達との関係に悩み、「どう言えば傷つけずに伝えられるかな」と真剣に言葉を選ぶ姿。音楽の時間には、クラス全員で声を合わせて歌い、その表情から仲間と声を響かせ合う喜びがあふれていました。こうした姿には、人と関わることの楽しさや豊かさを感じたり、自分らしく関わろうとしたりしている子どもたちの成長が表れています。

世界が「つながりの大切さ」を改めて見つめ直した今年。学校だけでなく、家庭や地域の皆さまとも、この思いを共通のものとして大切にしていきたいと感じています。大人が同じ方向を見て、子どもたちに関わることで、子どもたちは“人に支えられる喜び”や“誰かに優しくすることの意味”を、日々の中で少しずつ実感していきます。これからも、子どもたちが人とのつながりの温かさに触れながら、未来を生きるための土台を、皆様さまと丁寧に積み重ねていきたいと思います。

2学期も残りわずかとなりました。お子さまの成長をあたたく支えてくださる保護者の皆さま、地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

## 12月の目標



### 2学期の目標

みんなでなかよくたすけあいましょう

### 生活目標

外で運動しよう

### 保健目標

寒くても外で元気に遊ぼう

### 給食指導の目標

朝ごはんの大切さを知ろう



## 12月の行事予定

配付した八松小だよりの通りです。

## 1月の予定

### 人権移動教室(SNS・インターネットの使い方講座)のお知らせ \*保護者の参観も可能です\*

12月22日(月)、外部講師をお招きし、SNSなどインターネットでの発信のしかた、トラブルから自分や相手を守る方法。また、トラブルになりそうなやり取りを見たときにどのように行動すればよいかなどについて考える「人権移動教室」を開催します。

SNSとは何か、どんな使い方に気をつけるべきなのか。携帯電話やスマートフォンを持つ前に、ぜひ知っておいてほしい大切な内容です。

今回は5・6年生を対象に実施します。子ども向けの講座ですが、全学年の保護者の皆様も参観できます。時間は次のとおりです。

5年生児童向け：4時間目(11:35~12:20)

6年生児童向け：5時間目(13:35~14:20)

5, 6年生の内容は同じです。会場は体育館です。ご来校の際はスリッパと「見ているよバッジ」をご持参ください。

お子さんがこれから安心してデジタル機器を使いこなしていくために、知っておくべき内容を、専門の講師の方と一緒に学びます。ご都合がつかましたら、ぜひ、ご参観ください。

(※協力：大手通信会社)



### 1月からの欠席連絡方法

1月より、欠席連絡の方法が変更になります。

これまでは、Googleフォームに入力していただいておりますが、1月8日(木)からは連絡メール「すぐる」の欠席連絡欄から入力し、送信していただく方法に変更いたします。

新しい入力方法の詳細につきましては、別途、文書にてご案内いたします。

ご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

### 学校評価アンケートのお願い

本校では、子どもたちのよりよい学びのために、毎年「学校評価アンケート」を実施しています。また、日頃から届けていただくお声も学校づくりに生かしています。

**対象は3年生以上の児童と、全世帯の保護者の皆様です。**12月1日付け配付文書をご確認のうえ、12月1日(月)~12日(金)までにご回答をお願いいたします。

### 12月個人面談

12月の個人面談では、学校での友だちとの関わり、学習の様子、生活面での成長などをお伝えします。ご家庭で気になることやご心配な点がありましたら、どうぞ遠慮なくご相談ください。お子さんの成長について共有し、これからの姿を一緒に考える時間にしたいと思います。

なお、2学期の「あゆみ」の『学校の様子』は、面談などでお伝えするため、記述はありません。

## 2年生 吾妻山公園へ遠足に行きました

10月30日(木)秋晴れの気持ちのよい一日、2年生は、吾妻山公園へ遠足に出かけました。学校から歩いて駅まで向かい、電車に乗っての移動です。長い距離を歩いて疲れてしまわないか、少し心配もありましたが、子どもたちは最後まで力を出し切り、よく頑張りました。

公園では、虫を捕まえたり、広場で鬼ごっこをしたり、長いローラー滑り台を何度も滑ったりと、思いきり体を動かして楽しむ姿がたくさん見られました。公園からは、富士山と海がとてもきれいに見え、子どもたちからも「わあ、きれい！」という声があがっていました。

今回の遠足では、電車に乗って公共の交通機関を使うことも大切な学びの一つでした。「自分はどこで降りるのか」という目的を意識しながら、友達の動きにも気を配って行動すること。社会の一員としてのマナーを、実際の体験を通して身につけていく機会になりました。



## 1年生 新江ノ島水族館へ遠足に行きました

11月5日(水)、1年生は、片瀬にある新江ノ島水族館へ遠足に行きました。学校から歩いてJRに乗り、一駅進んだあと、さらに私鉄に乗り換えて片瀬江ノ島駅へ向かいます。初めての長い移動でしたが、電車の中でも静かに過ごしたり、乗り換えも落ち着いて行えたりと、子どもたちはとてもよく頑張りました。

午前中は、クラスごとに先生の引率で館内を回り、さまざまな海の生き物を見学しました。イルカショーも全員で見学し、イルカが大きくジャンプするたびに「わあ！」と歓声があがりました。



午後は、グループごとに自分たちで行きたい場所を相談しながら、さらに見てみたい生き物をじっくりと見て回りました。家族で訪れるときとは違い、友達と「次はどこ行く?」「もう一回これを見たい!」と話し合いながら行動することで、時間の使い方を考えたり、友達のことを気にかけながら動いたりする姿が見られました。

この日も天気がよく、外に出ると相模湾の海がキラキラと光り、楽しい遠足をいっそう盛り上げてくれました。



## 5年生 JFE スチール東日本製鉄所を見学しました

11月5日(木)、5年生は社会科の学習の一環として、川崎市にあるJFEスチール東日本製鉄所を見学しました。ここでは鉄をつくり、鋼板などに加工して出荷しています。

まず、工場の概要説明を聞いたあと、見学へ向かいました。そこでは、大量の水をかけながら機械の中を通して鋼板を延ばしていく工程を見学しました。鋼板が機械を通るたびにだんだんと延ばされていく様子を間近で見て、子どもたちは驚いていました。また、機械が発する大音響の中で、働く人と機械が協力しながら作業を進めていく様子を見ることができました。さらに、表面処理をされた鋼板が、西日本や海外へ船で出帆しやすいように運ばれる仕組みも教えていただき、鉄が私たちの生活の近くまで届く流れを理解することができました。



5年生は、2学期の社会科の学習で日本の工業生産について学んできました。今回の見学はその一環として、「身近な製品のもとになる鉄がどのようにつくられ、どのように出荷されていくのか」を直接見る貴重な体験となりました。日本の鉄の生産量は2024年の統計で世界第3位です。量だけでなく、高い技術による“質の良い鉄”をつくる国として世界から信頼されています。今回の見学を通して、教科書で学習した内容がより深く結びついたようです。

## 市立小学校・特別支援学校 音楽会に参加しました

11月13日(木)、本校の6年4組が、市立小学校・特別支援学校音楽会に参加しました。演目は、葉加瀬太郎さん作曲の「情熱大陸」。全員で息を合わせてつくり上げる迫力ある合奏に挑戦しました。

練習は音楽の授業時間だけではなくありません。昼休みに自分から音楽室へ向かい、友達と教えあったり、音楽の先生や担任の先生と一緒に細かな部分を確かめたりしながら、一人ひとりが力を尽くして取り組んできました。

11月11日(火)に行われた音楽朝会では、その成果を全校の前で披露しました。緊張しながらも、一つひとつの音に心を込めて演奏する姿が印象的でした。

そして本番の音楽会では、さらに音が美しく重なり合い、それぞれのパートが何層にも響き合っただけでなく、大きな音楽になっていく様子を感じられました。子どもたちのつくり出すハーモニーは、会場全体に広がり、聴く人を惹きつける素晴らしい演奏となりました。



## 4年生 宮ヶ瀬ダムとあいかわ公園へ行ってきました

11月14日(金)、4年生は、宮ヶ瀬ダムとあいかわ公園へ遠足に出かけました。宮ヶ瀬ダムでは、放流の大きな迫力に子どもたちから「すごい!」「大きい!」という声があがり、水の力やダムがもつ役割について実感を伴って学ぶことができました。あいかわ公園では、様々な遊具や広場で友達と一緒に遊び、秋の自然の中で楽しい時間を過ごしました。

4年生は社会科で、県の仕事や公共の施設について学習しています。ダムは、水をためるだけでなく、洪水を防ぐ治水の役割、私たちの暮らしに必要な水を届ける利水の役割、電気をつくる発電の役割をもつ大切な施設です。今回の見学では、教科書で学んだことが実際の風景とつながり、「社会のしくみが自分たちの生活を支えている」ということを、子どもたちが感じる事ができたようです。

自然に親しみながら社会とのつながりを学び友達との関わりも深めることができました。



## 藤沢市学校保健大会オンデマンド配信のお知らせ

11月の学校だよりでご紹介した「藤沢市学校保健大会オンデマンド配信」について、視聴用の二次元コードとURLの準備が整いました。【配信期間】2025(令和7)年11月17

日(月)~2026(令和8)年1月19日(月)

次のURLまたは二次元コードからご視聴

ください。<https://youtu.be/4mFH7NwoYoc>



## 4・5年生 お話ボランティア「とんぼ玉さん」による読み聞かせ

11月21日(金)、地域のお話ボランティア「とんぼ玉さん」をお迎えし、4年生と5年生が読み聞かせの時間を持ちました。絵本の世界に浸るだけでなく、言葉だけで物語を伝える“素話”もしていただき、子どもたちは静かに耳を傾けながら、豊かな物語の世界を味わっていました。

4年生では、『ふしぎなナイフ』『メアリー・スミス』『お月さま いつもありがとう』など、表現のおもしろさや自然へのまなざしが広がる作品を読んでいただきました。また、素話では『王子さまの耳は、ロバの耳』の世界の民話が語られ、子どもたちは物語の展開にぐっと引き込まれていました。

5年生では、『よかったね ネットくん』『天の火をぬすんだウサギ』などの絵本が紹介されました。ユーモアのあるお話や、想像力がかき立てられる創作物語に、子どもたちの表情も生き生きとしていました。

読み聞かせは、子どもたちが「言葉を聞く力」を育てるだけでなく、心の中に静かな余韻が残る体験でもあります。物語を通して想像したり感じたりする時間は、学年が進んでも大切です。とんぼ玉さん、素敵な時間をありがとうございました。

## いつも温かいご支援をありがとうございます

今年度も、多くの保護者の皆様、PTAの皆様、地域の皆様から、八松小の子どもたちのために温かいご支援とご協力をいただきました。心より感謝いたします。今後もどうぞ、子どもたちの成長を一緒に見守り、支えていただければ幸いです。

### ■保護者の皆様

○5・6年生家庭科 針とミシンボランティア

○1年生 交通安全教室 ○2年生 町たんけん・春の遠足の付き添い/サツマイモ畑の耕し

日々の活動を支えていただき、子どもたちの「やってみよう!できた!」という気持ちが育っています。

### ■PTAの皆様

各委員会の活動、校内外のボランティア活動など、年間を通して力をお貸しいただきました。行事の運営や環境整備に至るまで、安心して過ごせる環境づくりに様々な形で関わっていただいています。

### ■チーム八松の皆様(PTAとは別の保護者ボランティア)

運動会では、校地内のパトロールや見守り、片付けまで力強くサポートしてくださいました。安全面の大きな支えとなり子どもたちものびのびと挑むことができました。3学期には学校の側溝清掃をお願いします。

### ■地域の皆様

○プールの水質管理 ○リソースルームのお手伝い ○読み聞かせボランティア

子どもたちの学びや安心できる居場所づくりを支えていただいています。

### ■地域の方々による新たな学びの機会も予定しています。

4年生:地域の歴史学習の出張講座

郷土の歴史に詳しい地域の方から直接お話を伺います。

3年生:学区内の神社やお寺などを巡る歴史ウォークラリー

地域の方が由緒や歴史を分かりやすく説明してくださいます。

2年生:北町町内会の山車を見学させていただき、地域の方にお話を伺います。

子どもたちが暮らす地域への理解と愛着を深める貴重な学びの時間になります。

